



見る・読む・知る

★340作品の応募

令和5年度「安全大会」



会長あいさつ

令和5年7月5日(水)14:00より広島県情報プラザ・多目的ホールにおいて、会員等75名が参加して令和5年度「安全大会」を開催しました。

大会は、西本副会長(安全衛生委員会委員長)の開会宣言でスタート

し、三谷会長による挨拶、広島労働局 森岡勝海地方産業安全専門官からご祝辞をいただいた後、安建工業株式会社常務取締役 安井博志様より、「安全への取り組み」と題し、軽微な災害の撲滅、ヒューマンエラーによる災害ゼロなどを目指した安全活動について事例発表をいただきました。

その後、立福安全衛生委員による令和5年度「安全標語」入選作の発表と表彰が行われました。

安全標語は、今年度から一人1作品にさせていただいたにもかかわらず、340作品という多数の応募がありました。その中から、会長及び安全衛生委員9名での一次選考の後、6月20日(火)に開催した安全衛生委員会において、最優秀賞1点、優



事例発表



安全標語入選作品表彰

秀賞1点、佳作8点の計10点の入選作の選定が行われ、安全大会の中で表彰状と記念品が贈られました。入選者の皆様おめでとうございます。会員の皆様、この度は多数ご応募をいただき、ありがとうございました。

表彰式の後、株式会社ダイセキ代表取締役副社長 伊藤泰雄様、同じく安全管理部課長代理阿部竜太様より、「安全活動推進の取り組みについて」についてご講話をいただきました。①安全管理組織体制の再構築

②事故発生時の対応の強化 ③K Y、リスクアセスメントの再構築 について、具体例を示していただきながら分かり易くお話をいただきました。また、安全衛生規程を定めるメリット、経営トップによる所信表明の重要性など多くのご指導をいただきました。

続いて、株式会社グリーンクロス様、株式会社ジーベック様、株式会社日本トリム様のご協力により安全用品が紹介されました。

最後に、高草安全衛生委員の先導により、全員で安全宣言を唱和し、増長安全衛生委員が閉会を宣して2時間を超えた大会を無事終了しました。

大会終了後も、安全用品展示の各コーナーに多くの参加者が訪れていました。

祝辞、事例発表、講話、安全用品のご紹介をいただいた皆様、この度はありがとうございました。ご参加頂いた皆様、運営にご協力頂いた関係者の皆様にも、改めて感謝申し上げます。

情報プラザ 7月5日

令和5年度「安全標語」入選作

【最優秀賞】(1点)

安全は 小さな注意の積み重ね ゆとりを持って安全作業
都市環境整備課 平田 雄真さん

【優秀賞】(1点)

危険箇所 一旦止まって ヨシ！ヨシ！ヨシ！
我が家を守る 指差呼称 勘熊野技建 村井 栄さん

【佳作】(8点)

「なんしょん！！」と言える職場にひろがる安心
声掛けあって無くしてしまおう不安全
株式会社オガワエコノス 井上 政弘さん

なにかへん その違和感が わかれ道
株式会社クリーナー 岸田 良子さん

点検 声掛け 指差呼称 皆が統けて ゼロ災害
株式会社小代 孝則さん

「危ないぞ」注意するのも悪いやり
みんなで声掛け ゼロ災職場 丸仲企業園 田中 一也さん

慣れた作業に隠れたリスク 毎日変わる危険個所
株式会社オガワエコノス 千葉 ゆきさん

ゆとりある「時間」と「心」に事故はなし
株式会社オガワエコノス 岩木 明広さん

「危ないよ！」声の掛け合い 防ぐ事故
株式会社小代 孝則さん

作業手順一人一人が意識して 守って築くゼロ災職場
開発肥料(株) 山根 浩史さん

安全宣言

一般社団法人広島県資源循環協会の会員一同は、エッセンシャルワーカーとして、日々排出される産業廃棄物の適正処理及び資源循環の事業や業務を通じて、地域産業の発展と安全・安心な地域づくりに貢献しています。

そうした中、産業廃棄物処理業全体会員における労働災害による死者数及び休業4日以上の死傷災害は、近年、増加傾向にあります。また、健康をめぐる状況は、仕事や生活に関する強い不安や悩み、ストレスを感じている労働者も多くおられます。労働災害のない安心して働く職場環境の実現は、働く者すべての願いであり、企業の社会的使命でもあります。

当協会は、令和2年7月に第2次「労働災害防止計画」を策定し、令和4年における死亡災害を「ゼロ」にする、休業4日以上の死傷災害を34人以下にするという取組を進めてまいりましたが、休業4日以上の死傷災害については、残念ながら達成できていません。

そこで、会員企業経営者の強いリーダーシップの下、全社的な安全衛生活動の充実や安全衛生意識の醸成を目指し、協会と会員が一体となった各種の取組を一層進めため、今後、第3次「労働災害防止計画」を策定する予定です。

本日の大会は、関係者の参集の下、最新の取組や情報を共有し、学び、交流する場であります。

労働災害は、当事者だけでなく、その家族にも影響を与える深刻な問題であり、企業の運営にも重大な支障を及ぼす社会的损失です。

【一同唱和】
我々会員一同は、こうした共通認識の下、それぞれ自覚と責任を持って、労働災害による犠牲者をこれ以上出さないという決意を新たにするとともに、日々の業務の中で安全衛生活動の充実と安全衛生意識の醸成に取り組んでいくことを、ここに宣言いたします。

令和5年7月5日
一般社団法人 広島県資源循環協会



安全宣言